平成27年４月26日執行

伊勢原市議会議員選挙 選挙公報

伊勢原市選挙管理委員会

（定数21人）

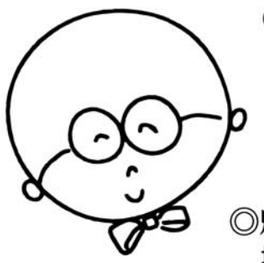
笑顔あふれる住み良い街づくり

おぬま富夫の取り組み

おぬま富夫（とみお） 57歳

プロフィール

- ■昭和33年（1958年）4月3日生（57歳）
- ■昭和52年 神奈川県立厚木高等学校卒業
- ■昭和56年 東京経済大学経営学部卒業
- ●平成25年 第23代伊勢原市議会議長就任
- ●平成26年 県央八市議長会会長
- ●保護司・伊勢原市バスケットボール協会会長
- ●自由民主党伊勢原市連合支部幹事長
- ●厚木高校同窓会幹事



◎健康で笑顔あふれるまちづくり
生涯にわたって健康で、お子様から高齢者まで、生きがいを感じる社会をめざします。

◎安心安全なまちづくり
地域防災力の強化と防犯対策の推進をめざします。

◎魅力あるまち、未来に輝くまちづくり
地域の個性を生かし、伝統・文化、歴史を大切にし、自然豊かな街として、未来にひきついでいくまちづくりをめざします。

◎農・商・工で活力あるまちづくり
農・商・工の民間活力を最大限に生かし、地域資源の観光をとりいれ、個性豊かで活力あるまちをめざします。

年中夢求 365日戦えます！ 伊勢原市の大樹を育てる！

伊勢原市という「大樹」にたくさんの枝葉がつくよう、根をはやし、幹を太くし、時には剪定し、やがて枝葉が豊かな土として市民の皆さんに還元される市政に取り組みます。

1 根をはやす［基礎体力の強化］
- ◎市財政の一層の健全化
- ◎ファシリティマネジメントを推進 自立した持続可能な都市の実現
- ◎主権者目線で考える市政の実現

2 幹を太くする［体幹を鍛える］
- ◎安心できる日常生活
- ◎働くことを生きがいにできる社会の実現
- ◎有効的な市経済政策の展開
- ◎市外からの活力取り込み
- ◎個性化を目指した都市づくり
- ◎ふるさとの愛着を育む

3 たくさんの枝葉をつける［いせはら再興の実現］
- ◎伊勢原市財政の一層の健全化による福祉水準の維持へ
- ◎公共施設維持管理費の低減、公共施設再編による質感のアップ、用途の整理
- ◎記録的大雨による床上・床下浸水エリアの解消
- ◎危険個所の解消や渋滞の改善など交通環境の改善
- ◎防犯カメラの導入・活用推進による体感治安向上
- ◎子育て世代が支持する公共空間・緑地の実現
- ◎伊勢原市内の就業者数の増加
- ◎成長産業と言われている農業の付加価値化
- ◎観光振興策を日向地区など他地域に展開、市外需要の取り込み
- ◎仮称「伊勢原北インター」の名称化事業によるシティセールス
- ◎歩きやすい・多様性がある・創造的で健康的な都市環境
- ◎大神宮通り、竜神通りなどのような「みちの愛称事業」に取り組むことによるふるさとへの愛着や誇りの醸成
- ◎小田原厚木道路（仮）伊勢原歌川インターの開設

［舘ひろきの経歴］
◎1978年1月23日生まれ　◎伊勢原市下糟屋在住　◎神奈川県立厚木高校、北九州市立大学法学部卒業
◎大学卒業後、衆議院議員 亀井善之、亀井善太郎秘書として7年間勤める。その後、相模中央交通株式会社勤務
◎2011年4月 伊勢原市議会議員初当選

おメガネにかなう政治。

舘ひろき（たち）（大樹） 三十七歳

行財政改革と公教育の向上にとりくみます。

即戦力

無所属 **そえだ たかはる**

市政に向けて

「最少の経費で最大の効果」を上げることは、行政に課せられた永遠の責務です。市民の納めた税金が正しく使われているか、無駄遣いはないか、監視していきます。

- ☆介護予防と介護支援の充実
- ☆子育て環境と子育て支援の充実
- ☆教育の充実と教育環境の充実
- ☆中学校完全給食の実現
- ☆行財政改革と議員定数削減

私は、最初の立候補から圧力に屈することなく「発言に勇気を！行動に情熱を！」をモットーに活動してきました。しかし今日の議会は政策実現の為の議論に欠け、市民の要望を反映するに至っておりません。これまでの**2期8年の経験**を活かし、市民の皆様のご支援をバックにこれまで以上の情熱をもって議会の活性化と政策の実現に力を注ぎたいと考えています。その為にも皆様の一層のご支持を賜り、伊勢原の街づくりに努力して参ります。

主な略歴
- ●伊勢原市議会文教福祉委員長
- ●県立伊勢原高校ＰＴＡ会長
- ●市立竹園小学校ＰＴＡ会長
- ●伊勢原交通安全協会交通指導員
- ●伊勢原市民生委員推進会委員
- ●平塚青色申告会伊勢原副支部長

今こそ市民の総合力で いせはら起動!!

いせはらを起動する3本の矢

市民生活。福祉向上のため
- ●協賛制度を用いたコミュニティバスの運行
- ●中学校3年生までの小児医療費助成早期実現
- ●介護ボランティアポイント制度 …… 実現の見通し
- ●がんばれ1年生交付金事業 etc.

税収を増やすため
- ●協同病院跡地の高度土地利用 実現
- ●さがみ産業ロボット特区を活用した企業誘致
- ●ふるさと納税制度 etc.

活気を取り戻すため
- ●マスメディアを活用した観光PR策 実現
- ●空き店舗を活用した“コミュニティカフェ”“宅幼老所”
- ●ツール・ド・伊勢原（自転車イベント）の開催
- ●道の駅構想 etc.

市議会での施策提案数 4年間で70本以上！

山田まさき プロフィール ○昭和45年6月14日生まれ（44歳）○伊勢原小・中沢中卒業、神奈川県立希望ヶ丘高校から中央大学経済学部国際経済学科卒業○平成7年㈱TBSビジョン入社。「情熱大陸」「ニュースの森」などの番組制作に携わる○現在、伊勢原市議会議員（創政会 副代表）。伊勢原市青少年指導員。伊勢原市消防団（第4分団4部）。伊勢原ロータリークラブ会員。特定非営利活動法人「未来」副理事長（障害福祉関係）。エム・ビジョン代表取締役。野沢電化工業㈱役員○家族構成／妻、長女、次女、両親

伊勢原市議会（1期）では
- ○議会広報委員会委員長
- ○教育福祉常任委員会
- ○議会運営委員会

山田まさき（無所属） 44歳

やさしい声 たしかな声 未来へつなぐまちづくり

私は薬剤師として在宅医療を含め20年以上医療の現場に携わってきました。
なぜ薬に頼らなくてはならないのか？
患者様から様々な相談を受ける機会があったからこそ知りえた社会問題とも言える現実があります。
不登校で悩んでいるご両親。一人で頑張っているお母さん。性同一性障がいも含め心身の悩み。
独居の高齢者や老老介護の問題。それぞれの苦悩を独りで、家族だけで抱えこんで困っておられる方が皆様のすぐ近くにおられる現実があります。
社会的少数派（マイノリティ）だからと言って放ってはいけません。
「無関心」ではなく**「わかりあうこと」**が**この社会の特効薬**なのです。
人それぞれの薬を選択するように、それぞれの小さな声も聞き逃さず発信したいと思います。

【プロフィール】
鹿児島県沖永良部島出身／市内八幡台在住
【職　業】
(株)タカラスタッフ代表取締役
(株)支援センター薬局取締役
(株)ウェルハート薬局顧問
NPO法人「Future Lovers」設立準備中
【資　格】
薬剤師・職業紹介責任者
【所属団体等】
伊勢原市薬剤師会／平塚中郡薬剤師会
一般社団法人医療の環境負荷低減研究会事務局
伊勢原市商工会／平塚法人会伊勢原支部
伊勢原中学校PTA会長（平成24年度）

内田智久の「教育」「環境」「健康」「観光」「協働」の5Kの提案
- ◎子供の成長には「食」が一番大切です。「教育」の場、**中学校までの学校給食導入**により、子育てと母親の社会での活躍を支援いたします。
- ◎資源リサイクルの徹底による**再生エネルギー**で安心安全な「環境づくり」を推進します。
- ◎**介護職・医療職の連携**による市民の「健康」増進と介護予防を推進します。
- ◎「観光」に来られた方へ観光資源・物品での**おもてなしの充実**を推進します。
- ◎**市民と行政が**問題を共有して解決するために**「協働」できる場**づくりを推進します。

「未来」は変えられる！

内田 智久（うちだ ともひさ）［無所属］

市とのパイプ役 あなたと

米谷政久 3つの提言

1・災害に強い地域の実現
- ●自然災害時の防災体制の充実
- ●弱者に配慮した対策
- ●河川の整備

2・安心・安全なくらし対策
- ●いつまでも後をたたないオレ・オレ詐欺の防止対策
- ●老々介護や独居老人のかかえる諸問題に福祉制度の強化
- ●子供たちのいじめ、児童虐待などへの取り組み、子育て環境の整備

3・観光振興
- ●「おもてなしの心」を見直し、観光の町伊勢原の PR
- ●観光客を迎えるために、北口駅前の開発・道路・駐車場・トイレ等きめ細やかな対策
- ●歴史・伝統工芸品・食文化などの発信施設の創立

米谷政久（こめたにまさひさ）

じっくり語り しっかり調べ 確実に実現！

私はこの４年間、大雨時浸水地への排水ポンプ設置や経路変更、犯罪防止の防犯カメラ設置や振り込め詐欺撃退機の貸出開始、歩行危険回避の落下防止柵やポール設置を実現しました。
今後は市債の縮減、小児医療費無料化の年令拡大、産業や商店街の活性化、認知症予防、健康寿命の延伸を、現場第一主義で実現して参ります。

プロフィール
昭和32年生まれ　57歳
学歴：日本大学 生産工学部 卒業
職歴：昭和56年市光工業（株）入社
　　平成11年トランスコスモス（株）入社
趣味、特技：写真撮影　剣道（二段）
家族：妻、1男3女、2孫
●公明党伊勢原支部　副支部長

横田のりゆきは約束します！
- ● 子育て世代が安心して住める街づくりを推進
- ● 不足する労働力がある職場の総点検で、仕事を探す人を支援
- ● 地域でサポートし、お年寄りの安全と安心を確保
- ● 予防医療の推進で医療費を削減

これまで培った現場での実力！市民の皆様より相談多数！
- ● 大雨時浸水被害地に排水ポンプ設置
- ● 道路冠水箇所に排水方策をして冠水軽減を実現
- ● 防犯カメラを愛甲石田駅と伊勢原駅周辺に設置
- ● 歩行中の側溝落下現場に防止策を実現

▶ これまでの活動はFacebookにて 横田のりゆき 検索

横田のりゆき（よこた） 公明党公認

誠実に ひたむきに 働きます！

この度、伊勢原市議会議員選挙に初挑戦させて頂きます。すべての人々に「希望を与える政治」を実現！そのために全力で働いてまいります。
何卒ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

【プロフィール】
- ◆生年月日　昭和33年生まれ 56歳
- ◆学歴　市立伊勢原中学校卒業
  　県立伊勢原高校卒業
- ◆趣味　花の観賞・音楽鑑賞
- ◆特技　書道（書写技能検定1級）
- ◆家族構成　夫　長女　次女
- ◆公明党伊勢原支部副支部長

田中しま子・3つのチャレンジ

子供のために
- • 小児医療無料化を中学校3年生まで拡充
- • 小・中学校の教室にエアコンの設置
- • 中学校まで学校給食を拡充

地域のために
- • スーパー防犯灯の拡大
- • 通学路の整備（安全確保、歩道設置）
- • 公園の整備

お年寄りのために
- • 認知症への理解を深めるとりくみ（小・中学生への啓発・訪問診療の普及）
- • 健康診断に脳ドック健診を導入

田中しま子（たなか） 公明党公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

今こそ市民の力を合わせよう！

無所属
宮川一彦（49歳）

《夢と希望に溢れる市へ》

『医療・介護等、福祉の充実』、『犯罪をなくし、自然災害への対策と備え』、『子育て・教育への支援』、『雇用産業・経済の拡充・発展』等々…と私たちが生きる上で必要なものは多岐にわたっています。しかし今、これらを物資に依存したり、行政に任せることをやめ、互いに手と手を携え、協力し助け合って行くことで困難を解決することが求められていると考えます。それは市の財政が厳しいとの理由からでなく、その方がより豊かで幸福な生活を送ることが出来、夢や希望に満ちた市に変えられると確信するからです。

《時代を牽引する市へ》

行政主導でなく、市民が主体となり、老若男女、皆が力を合わせることで築く〝共存共栄の社会〟は民産官学が一致団結することによって実現できます。『快適さよりも心地よさを』、『簡便さよりも知恵と創意工夫を』、『権利や制度よりも友愛の心を』を合言葉に、私は市民の声を集め、目指すべき方向を定めたいと考えます。

《伊勢原市から世界へ発信》

以上により、伊勢原市が発信地となり、他の市町村を、県を、そして日本を更には世界を牽引し、人類にとって素晴らしい未来の訪れることを祈念します。

◎この第一歩を踏み出すため、皆様の御理解と御協力とを心より御願い申し上げます。

はしだ夏枝（なつえ）

～生まれ育った伊勢原のために今やるべき5つの政策～

女性として母親として伊勢原のため

福祉向上

はしだ夏枝（なつえ）
無所属 43歳

1. 市民の健幸（けんこう）を守る
健康施策に力をいれ、健康で長生きできる市民を増加

2. 子育てにやさしいまちづくり
小児医療費助成の対象年齢の拡大
通学路の安全確保

3. 障害児者・高齢者が安心してくらせるまちへ
福祉サービスを受け、住み慣れた地域で安心して暮らせる

4. 伊勢原の国際化を推進
国際観光都市として大山・日向を整備、小中学生の英語教育の実用化

5. 災害・犯罪に強いまちづくり
集中豪雨・地震などの自然災害に対応、防犯カメラの設置

プロフィール
●昭和46年8月、越地家の長女として板戸に誕生●伊勢原小・中沢中・秦野高校・日本大学法学部新聞学科卒業●オーストラリア留学後、商社・メーカーにて海外営業・貿易部門を担当●平成24年9月、市議補欠選挙にて、初当選●伊勢原市議会議員（教育福祉常任委員会、議会広報委員会）●伊勢原市国際交流委員会・伊勢原市テニス協会理事・中沢中PTA前委員長●伊勢原小学校交通ボランティア●朝の読み聞かせボランティア

人と環境と景観を生かした、やさしい活気ある街づくりをめざし、次世代へとつなげていきます

市民が、力。

大山まなぶ

伊勢原北インター周辺の土地利用
新東名伊勢原北インターチェンジが平成30年に完成予定です。さらに国道246号線バイパスの用地買収も進んできています。伊勢原北インターチェンジ周辺の有効な土地利用が、今後の伊勢原市の税収に大きく関わってきます。早期にビジョンを示して、税収と共に雇用の場が確保されるよう提案していきます。

観光振興への取り組み
日向薬師宝城坊は、平成の大修理が平成23年から7年間かけて行われています。今後「大山」と共に「日向」地区の振興施策が重要となります。大山地区と共に広域で観光振興していきます。

街の活性化への取り組み
伊勢原駅北口より中心市街地の商業振興に努めていきます。県道61号線の電線地中化に合わせて、人が歩き回遊できる「人にやさしい」街づくりを推進し、活性化につなげていきます。観光客を市街地に呼び込み、活気を取り戻すようなまちづくりをします。

安心・安全なまちづくり
小学校、中学校校舎の耐震化は一段落しました。今後課題となってくるのは、非構造物の耐震化です。未来ある子どもたちを守るために、また、災害時に避難場所となる学校の地震に強い施設づくりは緊急の課題です。天井・外壁・書棚等の落下、転倒対策を推し進めます。ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりを提案し、障害のある方はもとより、子どもからお年寄りまで安心して歩ける街にします。なにより、市民の皆様と協働したまちづくりを実践していきます。

大山まなぬ プロフィール
■昭和35年9月生まれ(現在54歳) ■伊勢原小学校、伊勢原中学校卒業 ■県立秦野高校卒業 ■中央大学法学部法律学科卒業 ■保護司

「住み続けたいまち」共に創ろう、次代の伊勢原を!!

おおがき真一（しんいち）
38歳

笑顔は力なり！

生まれも、育ちも、大好き伊勢原！
だから、未来の伊勢原を、今真剣に、一途に考えます。

こんにちは、大垣真一です。「大人になってもずっと伊勢原にいような！」と熱く語った、少年時代から20年あまり。仲間の何人かは、奥さんたっての希望で、子育て支援が充実している近くの街に引っ越しました。このまま放ってはおけない！伊勢原が大好きな私は発奮しました。

「子育てしやすい伊勢原」を実現します。

① 保育の充実や、小児医療費助成の拡大による子育て支援
② 思考力、表現力、判断力を中心とした教育改革および道徳教育・地域共育の推進
③ 自助、共助、公助の連携した減災・防災の促進
④ 生きがいとなる地域コミュニティー活性化への支援および福祉政策の推進
⑤ 無関心を関心に！郷土愛や社会参画意識の醸成
⑥ スポーツ等を通じた青少年健全育成および総合的スポーツ施策の推進
⑦ 観光を軸とした地域経済の発展

プロフィール
生年月日：昭和51年5月6日 38歳
学　　歴：伊勢原市立成瀬小学校 卒業
伊勢原市立成瀬中学校 卒業
神奈川県立相武台高校 卒業
東海大学理学部情報数理学科 卒業
社会活動：伊勢原青年会議所 第36代理事長
いせはら災害ボランティアネットワーク 代表
伊勢原市民文化会館運営審議会 委員
伊勢原市男女共同参画推進委員会 委員

中学3年生まで医療費無料化を

「海外で戦争する国づくり」ストップ！

宮脇俊彦

日本共産党
宮脇俊彦（みやわきとしひこ）

みなさんとご一緒に「くらし、福祉の充実」のためがんばります。伊勢原市は「お金がない」と言いますが、平成27年度の市税は3億8千万円の増収、貯めたお金は8億1千万円、この一部を使えば福祉増進はできます。

昨年はみなさんと力を合わせ「市役所駐車場の有料化」を断念させました。これからも伊勢原の自然を生かしたまちづくりに取り組みます。

【お約束】
●中学3年まで医療費無料化
●国保税・介護保険料の軽減
●自校方式の中学校給食実現
●コミュニティバスの運行
●ラジオ体操のまち・伊勢原
●小・中学校にエアコン設置

推薦します
はたの君枝衆院議員
笑原国昭市会議員
小林京子市会議員

宮脇ブログ

【略歴】1952年大分県耶馬渓町（現中津市）生まれ。大分大学経済学部卒業。31年間コープかながわで働く。青少年指導員・防犯指導員努める。家族、妻・子3人。趣味、テニス・太極拳（指導員）・ラジオ体操・旅行、寺社めぐり。

みやさか順一の政治信念と政策目標　健康であかるいまちづくり

無所属
みやさか順一
59才

いせはらは恵まれた自然環境や地域力、また、素晴しい文化、歴史、人材、企業も多い潜在力の高い都市です。伊勢原の力を結集し、健康であかるい活力あるまちづくり、伊勢原にまだない市民プール（室内）の実現を目指します。

■活力あるまちづくりと健全財政のために
都市の活力を生み出すため企業、大学、研究所等の誘致を行い健全財政の政策や行財政改革に全力で取り組みます。

■教育環境の充実
伊勢原の市立小中学校の14校の教育環境や部活動にさらに充実するための支援を行います。教員の不足や指導者不足で教育現場は苦しんでいます。保護者、地域と連携した教育環境の充実に取り組みます。

■健康づくりとスポーツ振興
伊勢原にまだ無い市民室内プールの実現や、誰でも参加できる健康プログラムの充実を目指します。

■お年寄への支援と施策の充実
自立できる人には自立の支援や心身の健康を保つためのプログラムが必要です。私は10年以上に渉り、健康体操の立ち上げや歌に親しむコーラスグループを支援してきました。健康であかるいまちづくりを目指し、更なる充実を目指します。

■子育て支援
子育てと子どもたちの成長に必要な施策の実現を目指します。子育て環境として保育、子育てサロンの充実や子どもたちが安心して遊べる場所の充実を目指します。

主な経歴
・元スポーツバンクフレックス 支配人
・元秦野市伊勢原市環境衛生組合議会 副議長
・元議会のあり方研究会（議会改革）会長
・元成瀬中学 部活動育成会 会長
・元成瀬中学 PTA副会長
・伊勢原市水泳協会 理事
・石田商工振興会 副会長
・伊勢原市商工会 会員
・成瀬活性化委員会
・伊勢原リトルシニア 副会長
・平成15年 伊勢原市議会議員 初当選 以後3期連続当選

住みよい活力ある伊勢原のまちづくり　頑張ります!!

教育・スポーツ・文化の振興・推進
次代を担う子どもたちの育成・教育の充実、子どもから高齢者まで生涯スポーツの振興

少子・高齢社会に対応する医療・福祉の充実
暮らしを支える医療・福祉の体制強化
子育てしやすい、高齢者が暮らしやすい街づくり

新しい時代の都市基盤整備
近づく新東名・246バイパス開通を活かしたインターチェンジ周辺土地利用と機能的な道路整備

安心・安全のまちづくり
防災、自然災害対策、防犯対策の強化
生活道路など居住環境の改善・整備

産業の活性化
商業・工業の活性化と伊勢原らしい農業振興
歴史と自然の資源を活かした観光振興

自然環境の保護
恵まれた自然環境の保護・保全
まちづくりとの調和

〝健康・文化都市〟伊勢原

こしみず清（きよし）

■越水 清：こしみず きよし■昭和18年12月26日生(71才)■伊勢原小学校,伊勢原中学校,秦野高校,日本体育大学卒業■昭和41年~平成16年：県立高校勤務(保健体育科教諭)■平成19年：伊勢原市議会議員初当選／平成23年：2期目当選■現在：議会運営委員会委員長,産業建設常任委員会委員,秦野市伊勢原市環境衛生組合議会議員,大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡会役員,所属会派「創政会」代表■伊勢原市陸上競技協会会長,伊勢原市体育協会顧問

大事業を次々実現！ 3期12年の実績
◆高齢者施設の整備・適正配置を提案。市内小稲葉に特別養護老人ホーム建設を実現
◆新クリーンセンター建設において、高いコストで危険性のある灰溶融炉計画を阻止。経費も大幅に削減
◆伊勢原協同病院の新築移転の地権者交渉を解決
◆「大山街道」沿いのまちと市域を超えて交流。歴史・文化を発信し、観光振興を図る
◆大規模な災害・事故対策として臨時避難所の設置（市内19カ所）

経験と情報!! 実力ある現職市議
○神奈川県足柄上郡開成町生まれ、58歳
○昭和62年5月「伊勢原タイム」を創刊
○平成15年、伊勢原市議会議員初当選
○平成17年度より伊勢原市剣道連盟顧問
○県央経営者会（大泉政治会長）特別会員
○特別養護老人ホーム「湘南けやきの郷」理事
○秦野市伊勢原市環境衛生組合議会副議長ほか

住みたい住んでよかったと思えるまちづくりを！

今、伊勢原市は一つの転機を迎えています。例えば、高部屋・大山地域は現在、少子高齢化が進む一方で、新東名やバイパス、県道、インターチェンジが整備されるなど、地域構造の大きな変革が進展しつつあります。

私はこうした社会変化等を前向きに受け止めながら、自然環境や歴史・文化、地域性を守り、時代に即した、商工業、農林業、観光等の振興を進め、生きがいと活気に満ちた地区形成の実現に努力します。

日本一子育てしやすいまちへ！
○市民活動や地域の特性を生かしたまちづくりを推進
○失われつつある地域コミュニティの維持と自治の充実
○中学校給食・高校3年生までの医療費無料化 ほか、子育て支援施策の充実

活力ある産業と魅力ある観光
○立地特性を生かした産業の振興。観光の振興（交流人口の増加策）
○都市基盤と幹線道路等の整備促進

新発想での広域連携を
○歴史、文化、芸術の利活用と発信。近隣市と公共施設や、公共財の相互利用を提案

ジャーナリスト
前田ひでつぐ
無所属 58歳

夢のあるまち 伊勢原をめざして！

はぎわら鉄也の6つの取組み

○伊勢原経済の活性化
新たな産業を創出。
土地の活用計画を見直し。

○観光振興、農業、商業活性化
観光資源を活用。
観光農業、商業の活性化。

○社会保障の充実
医療資源を活かした健康施策。
小児医療費助成の年齢拡充。

○教育、子育て支援、育児サポート
子育てしやすい環境を整備。
女性の再チャレンジ支援。

○防犯、防災、安全なまちづくり
災害に強いまち、安心安全なまち。
誰もが笑顔でくらせるまち。

○議会改革の推進
行政の無駄を省く。
市民が市政に関心を持って参加できる体制づくり。

はぎわら鉄也（てつや）
歯科医師 48歳

1967年生まれ／伊勢原市立大田小学校・伊勢原中学校・県立秦野高校卒業／神奈川歯科大学大学院歯学研究科修了　歯学博士　Ph.D
●産業建設常任委員会委員　●議会改革・活性化委員会幹事　●議会広報委員会委員　●2006年度伊勢原青年会議所　理事長
●医療法人社団はぎわら歯科医院　理事長　●神奈川歯科大学　生体管理医学講座薬理学分野　非常勤講師

誠意と情熱　伊勢原の未来のために！新世代の挑戦

斉藤ひろき

安全・安心の活力あるまちづくり

5つの約束
1. 安心して暮らせる生活環境の整備と自然環境の保全
2. 高齢社会の医療と福祉の充実
3. 次代を担う児童、生徒の健全な教育
4. 行財政改革の推進
5. 商業、工業、農業の振興

無所属
斉藤ひろき
37歳

神奈川ネットワーク運動公認

土山由美子（つちやま ゆみこ）

62歳

すすめたい！ 未来につなぐ暮らしかた

◆子育て支援、若者の就労支援を推進
◆地域で支えあい、助けあえるしくみ
◆環境を守り、脱原発を推進
◆戦争をしない平和な国へ

これまでの4年間、子どもの健康、高齢者・障がい者が暮らしやすいまちづくり、児童虐待・DVの防止対策、脱原発のための省エネルギー、ゴミの減量、大山のまちづくりなどに取り組んできました。各議会の後、必ず「いせはらネット通信」を配布し、議会報告をさせていただきました。

これからも住み良いまちづくりのために力を尽くします。

プロフィール

1952年群馬県前橋市生まれ。玉川大学声楽専攻卒業。2001年よりNPO法人外出支援サービス「ハミング」副理事長。2002年よりWE21ジャパン伊勢原運営委員。2011年より伊勢原市議会議員。
高森3丁目在住

無所属

亮井もとよ（かめい）

五十五歳

つなぎ合える　やさしい地域

伊勢原市では、毎年、二〇億円の借金返済のために二〇億円の借金をしています。伊勢原市の人口が平成二三年度をピークに減少傾向にあるなかで、総額四五〇億円を超える伊勢原市の借金は無くならず未来もありません。少なくとも一〇億円の税収増が必要です。

そのためには、農業、観光、商店、企業、医療機関、福祉施設、そして行政が手をつなぎあって、人が集まる活力のある街を創造することが必要です。

企業誘致にあたっては、そこで働く人のために企業と共に介護施設や保育施設等を充実させる。そうすることによって地域も良くします。

伊勢原市には政治が見えません。政治が機能しなければ改革はできません。行政が行えるのは、改善に止まります。

医療、福祉、教育が充実し、犯罪が無く、自然豊かでごみも落ちていない美しい街に市民が誇りを持って住んでいれば、自然と人の集まる街になります。

亮井もとよは
今を生きるものとして
この伊勢原を
未来に夢を持てる街にして
子どもたちにつなげるために
突き進みます

なかやま

公明党公認

中山まゆみ

地域発!! 元気にどこでも走ります

この度、伊勢原市議会選挙に初挑戦させていただきます。
ひとりひとりを大切に、皆さまのお声を生活者の目線から市政に届けて参ります。
何卒、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

中山まゆみは挑戦します

高齢者福祉
- 認知症サポーターの拡充・推進
- 高齢者移動手段の確保（コミュニティバスの拡充）

子育て支援
- 小児医療無償化の拡充
- 小中学校のエアコン設置
- 通学路の安全確保

地域対策
- 矢羽根川流域の浸水対策（田んぼダム計画）
- 防犯カメラの設置

中山まゆみプロフィール
- 昭和41年 生まれ（48歳）
- 県立伊志田高校卒
- 創価大学 教育学部教育学科卒（通信教育課程）
- 趣味：映画鑑賞　● 家族構成：夫
- 公明党伊勢原支部副支部長

無所属

国島まさとみ（くにしま）

（71歳）

子どもに夢を！

市民と共に考えます！

1. 老朽化と利用率の低い公共施設（日向3施設・子供科学館・学校プール・地区集会場等々）の統廃合による維持管理補修費・新築費用の大幅縮減に向けた取り組みを提言
2. 耐用年数が大幅に経過した道路・橋梁・下水道等インフラ整備の効率的手法の提言
3. 増加する医療や福祉費の縮減策として「元気な市民づくり」に向け包括的施策の早期実施を求める
4. 市街地の拡大による市税の確保
5. 保育所待機児童ゼロに向けた、効率的施設運営（駅前ステーションによる送迎）
6. 中学校給食の早期導入（民間事業者の配達給食の導入）

将来負担
40年間で1500億円
スグに進めよう
ムダの徹底削減を

生み出そう！
年間20億円
市民1人1日50円
サービスの見直しと
税源の拡大

日本共産党

川添やすひろ（かわそえ）

（30歳）

自校方式の中学校給食実施を
「若者が海外で戦争する国づくり」ストップ！

川添ブログ

8年間理学療法士として働いてきた経験を生かし、弱いものにやさしい社会・若者を使いすてる社会を変えるため力をつくします。

一児の父親として、子育て支援の充実と「海外で戦争する国づくり」をストップさせるため頑張ります。

推薦します
はたの君枝衆院議員
笠原国昭市会議員
小林京子市会議員

【お約束】
- 自校方式の中学校給食実施
- 中学校3年生までの医療費無料化
- 赤ちゃんの紙オムツ配布
- 障害の発生予防でやさしい地域づくり
- 生活道路・歩道の整備
- 高い国保税、介護保険料の軽減

【略歴】1984年10月2日東大阪市生まれ。2006年七沢リハビリテーション病院脳血管センター入職、職場労働組合副執行委員長などを務める。家族、妻・子（1歳）の3人家族。趣味、サーフィン・トライアスロン・読書・料理。

やしま満雄（みつお）

☆「話したくなる」それが信頼です。☆

みなさんと共に、
今こそ ～いせはら～ の創造 を
「自分は今、何ができるか」を
問い続けます。

子ども達や高齢者の皆さんの
味方になります。

地域・家庭・学校教育の
新生に努力します。

明るい財政になるように
提案していきます。

∞東北大震災の早くの復興を願っています。
平成十九年からの石田地区子ども会長・市子連理事や会長で子ども達の地域で安全安心な遊びの指導、平成二十年から若い母親や赤ちゃん達の憩いや癒しの地「つどいの広場」開催、登下校・夜間パトロール巡回、地域行事・街づくりや恒例の駅前ロータリー祭開催実行委員会総務、平成十九年からスポーツ推進委員で地区体育祭の企画・運営、地域スポーツ普及指導、民生委員として、不登校児への助言や学校・公民館等への活性推進委員、等を通して家庭・学校・地域の連携を強固なものにし、パイプを太くすることに日夜若さと情熱で尊念しています。（福島大学卒・元校長）

こやまの提言！

医療と観光でいせはら再生！

本市最大の強みである医療と観光という地域資源を軸としたシティプロモーションを展開し、産業振興や企業誘致を推進することにより地域経済と市の税収を向上させ、「小児医療費の助成拡大」「中学校給食の導入」「浸水被害対策の実施」「インターチェンジ周辺・伊勢原駅北口周辺の整備促進」など、市民福祉の拡充を目指します。

医療資源の育成
観光資源の育成
→ シティプロモーション
→ 人・企業・投資を呼び込み 地域経済と税収を向上し 市民福祉の拡充を実現！

◎略歴:昭和47年1月生まれ。市内岡崎出身。ひかり幼稚園、竹園小、伊勢原中、伊志田高（12期）、米国ペンシルバニア州立大 政治学部卒業。平成19年4月に初当選し、議会では総務常任委員会 委員長、副議長などを歴任。現在は東大竹2丁目在住（千津北自治会）。
◎活動:伊勢原ロータリークラブ、伊勢原青年会議所（OB）、伊勢原市国際交流委員会、ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 など。

民主党公認

こやま博正（ひろまさ）

副議長 43歳

無所属

相馬よしゆき

57歳

伊勢原で暮らす人の心を大切に「夢広がる豊かなまち」を実現します

《プロフィール》
1975年　日産自動車㈱入社
2003年　全日産労組総合組織局局長
2010年　富士政治大学校政治専科卒業
《議員歴》
2007年　伊勢原市議会議員初当選
2011年　伊勢原市議会議員2期目当選
2011年　伊勢原市議会副議長（～2013年）
《地域活動》
伊勢原市野球協会　高校野球審判員

《ホームページ》
www.gogo-soma.jp

相馬よしゆきのめざすまちづくり

将来の伊勢原（20年先）を見据えたまちづくりを推進します

1.まちの「力」を充実
土地利用を進め企業誘致の促進と就労を確保し人口増を推進します
地域資源を活かした観光振興や、新たなブランドの創出を推進します

2.まちの「子育て・教育環境」を充実
公園の整備や小児医療費助成の拡大、教育現場の改善を推進します

3.まちの「健康施策」を充実
自然環境の活用や医療機関と連携し「日本一健康都市」を推進します

4.まちの「基盤」を充実
便利で安心して暮らせる地域環境を推進します

民主党公認

あんどう玄一（げんいち）

安心・元気なまちづくり

▶健全な都市経営の実現
伊勢原市を次世代に胸を張って引き継ぐためにも、歳入を確保し歳出を抑制する政策は必須です。新たな財源確保の取り組みと、徹底した事務事業の見直しを図ってまいります。

▶都市基盤整備の推進
新宿から小田原駅まで、駅前が整備されていないのは伊勢原駅北口だけ。駅前整備で利便性とイメージアップを図るとともに、北インター周辺や東部第二地区など、新たな産業基盤整備を上手く雇用の創出につなぐことにより、現役世代の流入を増やす取り組みを推進いたします。

▶医療費抑制への取り組み
医療費の増大が市の財政を圧迫しています。いくら「平均寿命」が伸びても、晩年は寝たきりという生活を望んでいる人はいないでしょう。最後まで人間らしく自立した生活をおくれる「健康寿命」の延伸を推進いたします。

▶安心で安全なまちづくり
防犯カメラの設置やLED防犯灯の設置などを推進し、地域の防犯対策を高めるとともに、地震対策でのマンホールトイレの増設や、浸水対策としての下水道雨水幹線等の整備など、市民のいのちを守る取り組みを推進いたします。

▶子ども若者への支援
先進諸国に比べて恥ずかしいほど遅れている日本の子育て政策。核家族が当たり前になった現代社会においては、子育てや若者への支援を社会全体で行う必要を痛感します。次世代のいせはらの担い手である子どもや若者への支援政策を推進いたします。

▶市民協働の活性化
少子高齢化社会の中、これまで行政が行ってきたサービスの全てを、今後も同様に行政が担い続けることは現実的にかなり厳しい状況にあります。地域で出来ることは地域でやる。市民参加による市民協働の活性化を積極的に推進いたします。

【履歴・職歴】
昭和43年生まれ46歳
伊勢原市立成瀬小学校
伊勢原市立成瀬中学校
東海大相模高校
東海大学法学部法律学科
伊勢原市農業協同組合(13年間)
前衆議院議員 田中慶秋秘書
衆議院議員 後藤祐一秘書
伊勢原市議会議員1期

【地域活動】
伊勢原市立成瀬中学校 PTA会長
伊勢原市消防団第5分団 第1部所属

私も安藤さんを応援しています。
衆議院議員 ごとう祐一

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。